

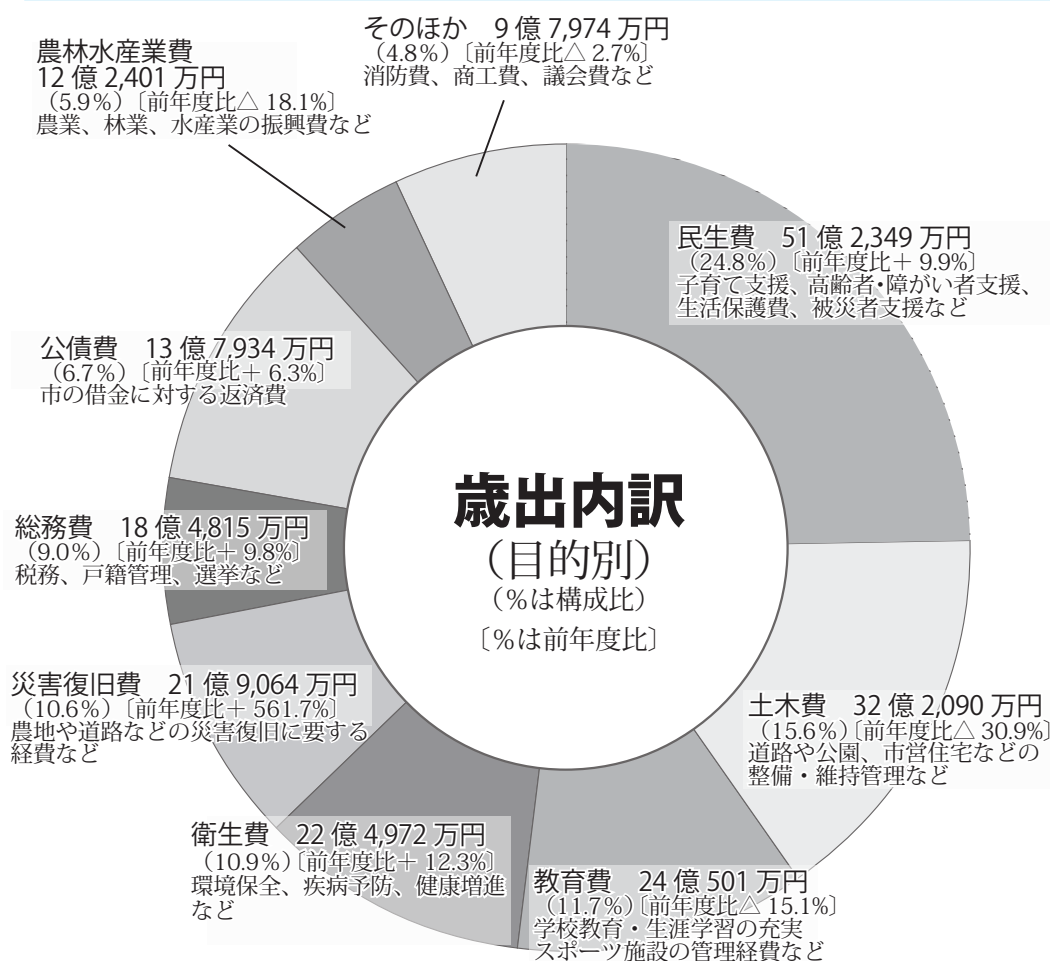
令和 2 年度の当初予算概要

一般会計予算 206 億 2,100 万円

▽通常予算 約 157 億円

▽東日本大震災予算 約 26 億円

▽令和元年東日本台風などの予算 約 23 億円



令和 2 年度一般会計の当初予算は前年度に比べ、令和元年東日本台風などの災害復旧事業により 6 億 4,700 万円の増（前年度比 3.2% 増）となっており、地域の実態に応じ、魅力あるまちづくりを進めていくための諸施策を実施する予算としています。

ここでは、目的別に、主な事業を紹介します。

各予算の事業の紹介で（新）となっているものは、新規事業（令和元年度当初予算にない事業）になっているよ。



土木費

●（新）排水ポンプ車配備

2 億 7,280 万円

令和元年東日本台風などによる内水氾濫を踏まえ、機動的に浸水箇所の解消を図るため排水ポンプ車 2 台を配備します。

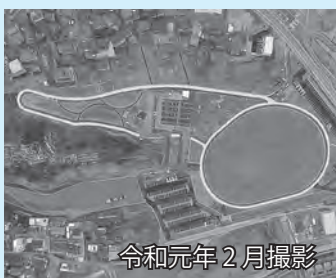


配備イメージ

●（新）尾浜こども公園維持管理費

1,053 万円

芝生広場や大型遊具などの整備を進めている尾浜こども公園は、令和 2 年度の早期のオープンを予定しています。



令和元年 2 月撮影

災害復旧費

●道路橋りょう災害復旧費

6 億 3,525 万円

令和元年東日本台風などにより被災した道路・橋りょうなどの災害復旧経費です。



茄子小田橋

●農用地等災害復旧費

5 億 7,982 万円

●（新）林業用施設災害復旧費

2 億 4,020 万円

●（新）災害廃棄物処理費

7 億 3,290 万円

令和元年東日本台風などにより発生した災害廃棄物を適切に処理・処分および再資源化を図ります。



災害廃棄物集積所

教育費

- スポーツアリーナそうま管理運営経費
3,622 万円

第二体育館が完成し、4月4日（土）から利用開始となります。また、照明設備使用料を無償とするため第一体育館 LED 化工事を行います。



第二体育館

- 学校給食無料化事業
1 億 8,490 万円
- 幼稚園教育無償化事業
1 億 8,880 万円

総務費

- （新）相馬駅エレベーター設置（工事費分）
1 億円

相馬駅にエレベーター 2 基および上家を整備するための補助金です。

令和 2 年度内の完成を予定しています。

- （新）国勢調査事業
1,742 万円

国内の人口および世帯の実態を把握し、各種行政施策そのほかの基礎資料を得ることを目的として、全国一斉に国勢調査が実施されます。



民生費

- （新）保育園施設等整備補助
2 億 5,998 万円

子育て環境の充実のため、学校法人みどり幼稚園の認定子ども園移行に伴う改築と、スクルドエンジェル保育園そうま園の増築に、国とともに支援を行います。

- 子ども医療費助成事業
1 億 5,157 万円
- 生活保護扶助事業
2 億 8,988 万円

農林水産業費

- （新）復興市民市場管理運営経費
1,152 万円

第一次産業の風評払しょくや、観光交流人口の拡大のため整備を進めている復興市民市場は、令和 2 年秋ごろのオープンを予定しています。



復興市民市場完成イメージ図

- 有害鳥獣捕獲事業
1,706 万円

有害鳥獣の捕獲、農地への侵入防止対策を推進し、農作物などの被害防止を図ります。

公債費

- 公債費元利金償還金
13 億 7,934 万円

その他

消防費、商工費、議会費など

- 消防施設整備（消防ポンプ整備など）
401 万円
- スーパープレミアム商品券への補助
1,500 万円
- 議会運営経費
1 億 4,330 万円

衛生費

- 不妊治療対策事業（こうのとリサポート）
450 万円

不妊治療（保険適用外）、不育治療を受けた夫婦に対し、検査や治療に要する経費の一部を助成します。



- 原子力災害健康対策事業
7,376 万円

放射能に対する市民の健康不安の解消と将来にわたる健康管理のため、外部被ばく線量測定、内部被ばく検査などを実施します。

- 公立相馬総合病院への負担金
4 億 6,362 万円

次のページには、歳入や特別会計などを掲載しています。

●問い合わせ先 財政課（☎ 37-2123）

一般会計 歳入予算

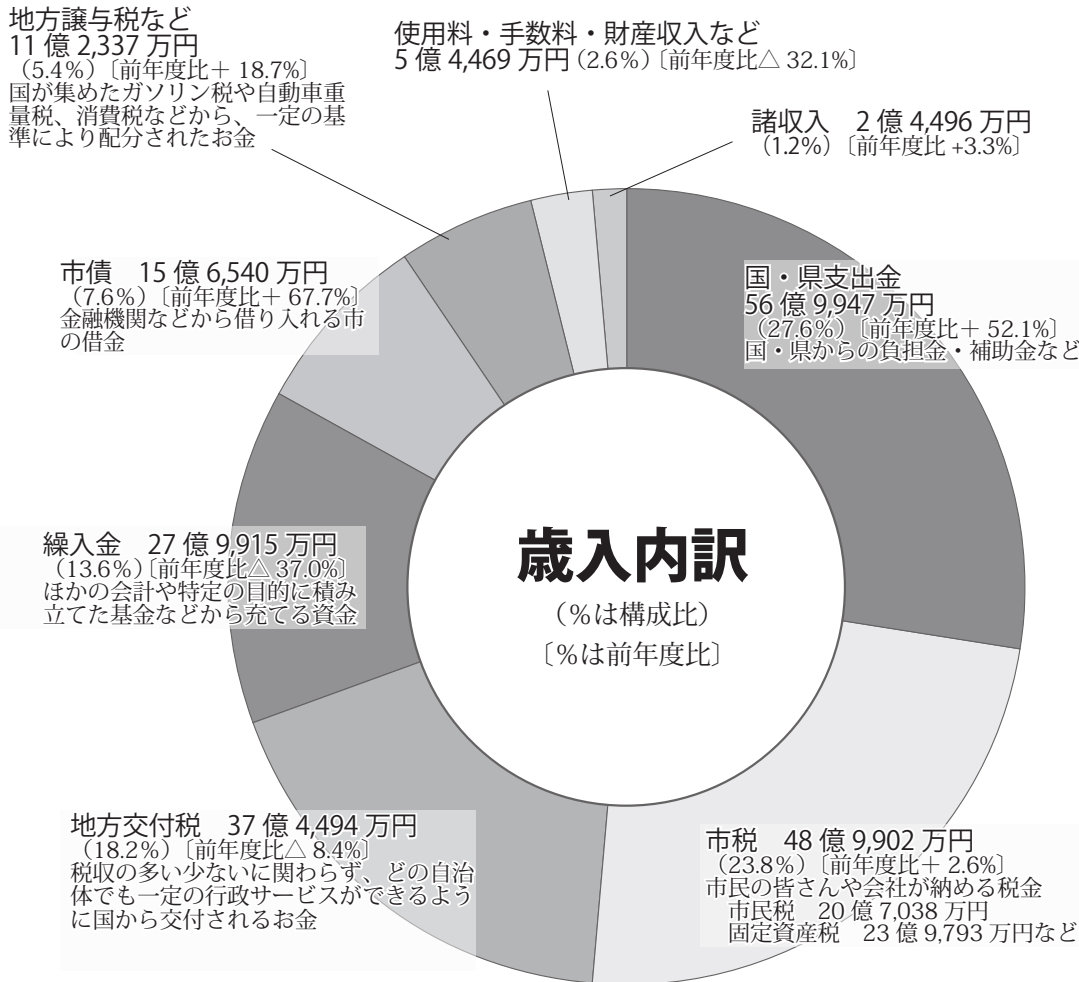
歳入は歳出と同様に、令和元年東日本台風などの復旧事業により増額となっており、特に国県補助金や市債が増額となっています。

市税は、固定資産税の増額により、市税全体として前年度と比較し増額を見込んでいます。

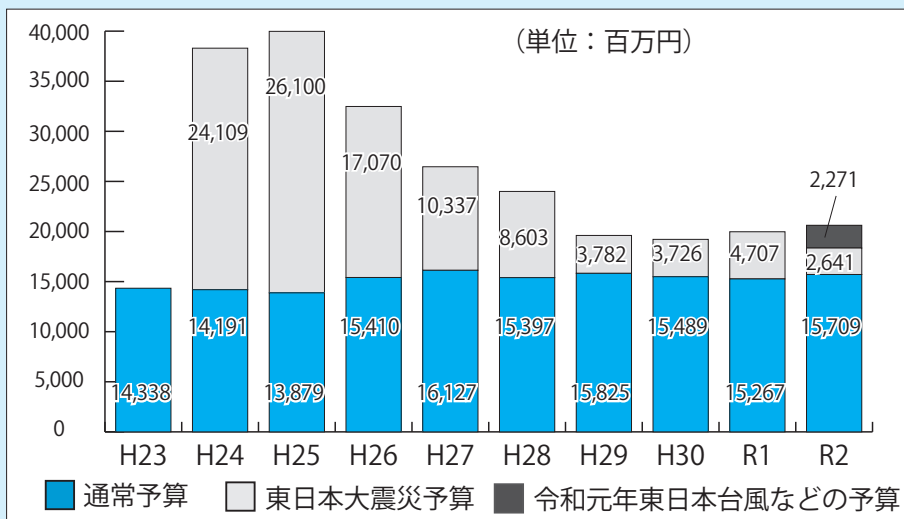
一方で繰入金は、東日本大震災の復興事業が前年度から減額となったことに伴い、復興交付金基金からの繰入金も減額となっています。

歳入内訳

(%は構成比)
[%は前年度比]



一般会計当初予算額の推移



今年度の東日本大震災に関連する予算は、前年度の約47億円から21億円減額となり、約26億円となっています。予算全体に占める割合は、12.8%です。

また今年度は、昨年度の令和元年東日本台風などの復旧事業に関連する予算が約23億円となっており、予算全体に占める割合は、11.0%です。



特別会計予算

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計とは財布を分けて管理しています。

企業会計予算

公共下水道事業および農業集落排水事業は、令和2年度より企業会計に移行しました。これにより、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上などを図っていきます。

特別会計名	予算額	前年度比
国民健康保険	38億5,600万円	3.1%
後期高齢者医療	4億2,900万円	5.1%
介護保険	37億9,770万円	2.5%
光陽地区造成	11億5,605万円	0.9%
合計	92億3,875万円	2.6%

企業会計		予算額
下水道事業	収益的支出	13億4,615万円
	資本的支出	7億9,646万円
合計		21億4,261万円